



## 設定マニュアル 「KiPro 」

※本、マニュアルは接続確認を行い確認した内容です。

対象機器のバージョン等で相違がある事がありますので、参考資料として参照して下さい。

本マニュアルは、MDC-74を KiPro に接続する為の設定及び接続について記載します。

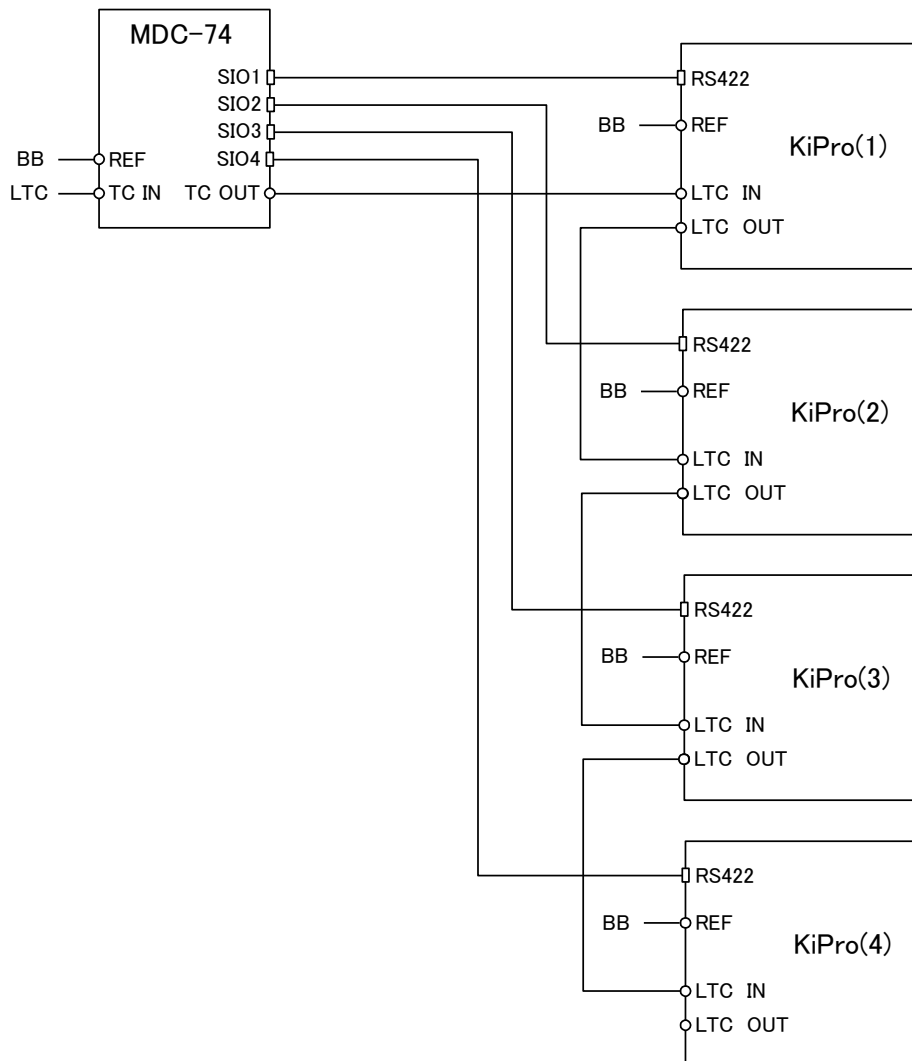
MDC-74 Ver S0100-01-67

KiPro 確認 Ver 2.2.2.4

【特徴】

- ・収録 TC 管理機能設定
- ・収録開始時の REC タイミング調整
- ・CUE UP のリトライ機能設定
- ・パラ制御の位置合わせ CUE UP 設定

【接続例】 4 台接続時の例



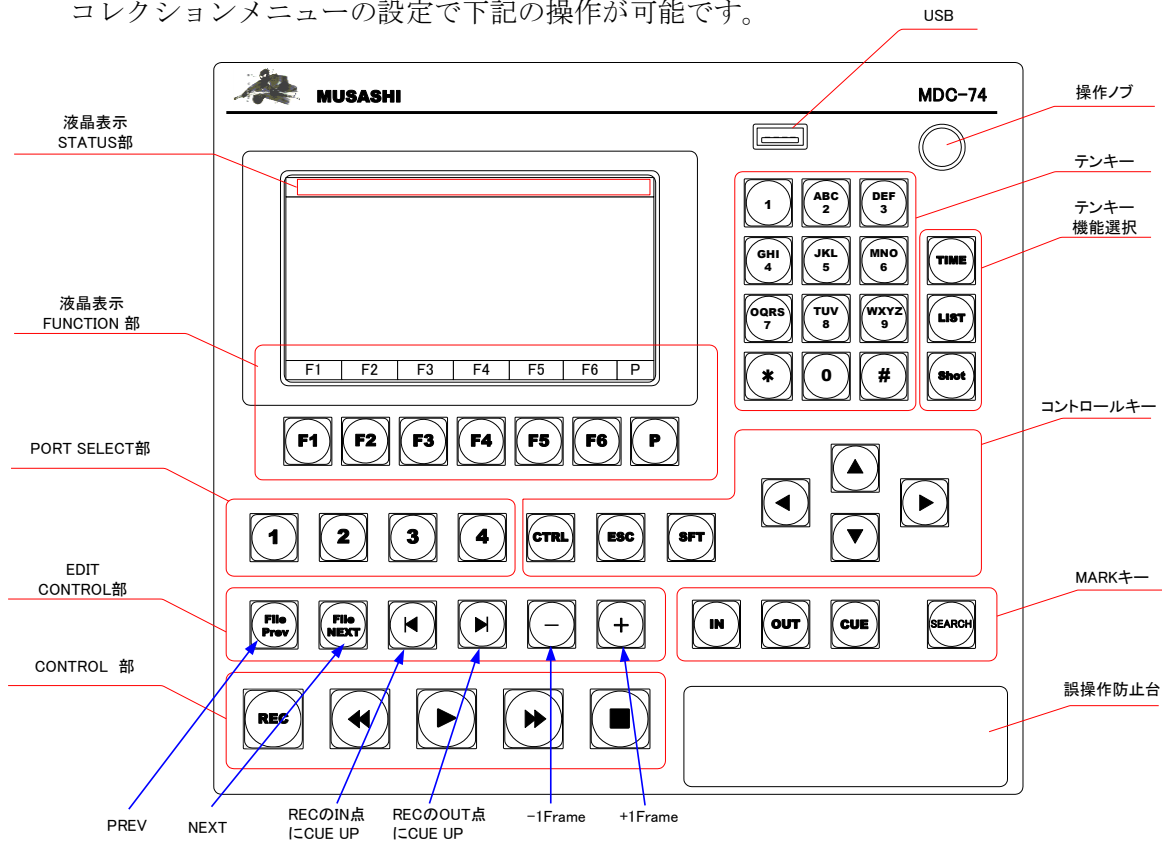
【コレクションメニュー設定】

No.	Name	Value
17000	\$CustomPtn	0001
17002	\$PcSysPtn	1) Free
17100	\$Port-Default	1) No
17101	\$Port-Coupling12	1) No
17102	\$Port-Coupling34	1) No
17103	\$Port-Coupling12/34	1) No
17104	\$Port-Coupling1234a	1) No
17301	\$Port1-Protocol	32) KiPro-a
17302	\$Port2-Protocol	32) KiPro-a
17303	\$Port3-Protocol	32) KiPro-a

Set    -    +    ResetMDC    Default    P.1

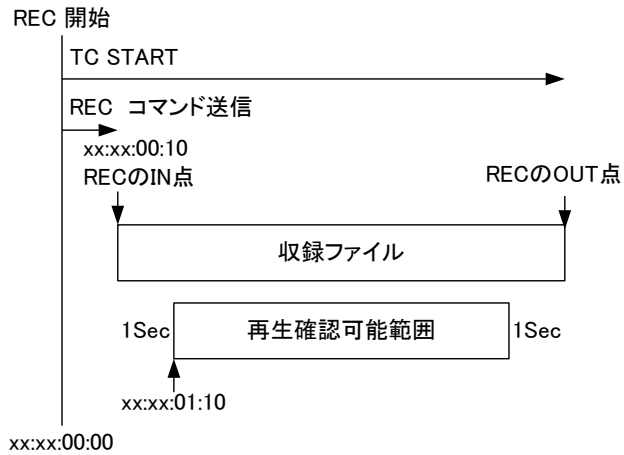
【カスタマイズ SW】

コレクションメニューの設定で下記の操作が可能です。



## 【収録ファイル】

収録素材と再生可能範囲で違いがあるので注意して下さい。



HD-SDI 収録時、収録開始点が 00:00:00:10 時になる様に調整して出荷します。

下記の MENU で調整可能ですのでシステムに合わせて調整をお願いします。

REC の収録点を変更する MENU で上記 REC IN 点になる設定値で出荷しました。

MENU No	MENU 名	内容	出荷時設定値
30701	NomalRecStartDly	REC コマンド遅延指定	5 frame

## 【KiPro の設定】

制御系のみ記載します。記載は Factory Default からの変更です。

MENU	設定
TC In	LTC
RemoteControl	RS422Only
Genlock	Refin
TC Type	DF

## 【基本操作】

### 1) 使用ポート(台数)の選択

**SFT+PORT 選択ボタン**で制御するポートを点灯させます。

### 2) 収録の準備

**REC ボタン**を押すと収録の準備を行い画像は EE 状態になります。

注意)再生と収録の切り替え時は5秒程度お待ちください。

### 3) 収録

**REC ボタン+PLAY ボタン**で収録を開始します。

注意)REC 中は REC 停止以外の操作は禁止をかけています。

※収録の開始時には、誤操作防止のため本機の TC GEN の TC と、RS422 から取得した TC が一致している事を確認して収録を行います。

### 4) CUE 操作

CUE 操作を行うと、MDC-74 の画面が CUE 画面に移動します。

※CUE 点はポート毎に登録しています。

### 5) 収録の停止

**REC ボタン+STOP ボタン**で収録を停止します。

※REC 停止時は EE 状態です。

### 6) 収録の範囲内で再生が可能です。

注意)収録と再生の切り替え時は5秒程度お待ちください。

注意)再生操作中に TC にズレが生じた場合は、**STOP ボタンを長押し**して下さい。

点滅しているポートの TC に CUE UP を行います。

※収録直後のファイルに関しては、収録の開始終了点をコントローラで監視して停止する制御を行っています。

※CUE UP のリトライ処理を入れてあります。

### 7) 以前に収録したファイルの確認

収録後の IN/OUT の管理は収録直後ファイルのみとなります。

以前に収録を行ったファイルに関しては、NEXT と PREV で移動可能ですが、収録後の IN/OUT の管理を行っている関係で REW 動作は行えませんが注意して下さい。

映像と TC が一致すれば再生及び CUE UP 動作は可能です。

### 8) ファイル移動操作

PREV ボタン、NEXT ボタンでファイル移動が可能です。

現在開かれているファイルから、ひとつ前、ひとつ後のファイルの先頭へ移動します。

最後のファイルの NEXT は先頭のファイルへ、先頭のファイルの PREV は最後のファイルへ移動が可能です。

【カスタマ設定の詳細】

Collection メニューでは電源投入時に機器合わせて自動で MENU を設定する機能です。

KiPro 用で CustomPtn 001 と Port-Protocol 32) KiPro-a を用意しました。

機能を個別に OFF する時は Free 設定にすると起動時の再設定は行われなくなります。

また、VTR 等を接続する時は ALL Default を行ってから再設定をして下さい。

No.	Name	Value
17002	\$PcSysPtn	1) Free
17100	\$Port-Default	1) No
17101	\$Port-Coupling12	1) No
17102	\$Port-Coupling34	1) No
17103	\$Port-Coupling12/34	1) No
17104	\$Port-Coupling1234a	1) No
17301	\$Port1-Protocol	1) Free
17302	\$Port2-Protocol	1) Free
17303	\$Port3-Protocol	1) Free
17304	\$Port4-Protocol	1) Free

Console		
項目番号	項目名	内容
28205	StopSwLgOprMod	パラ選択時に STOP ボタンを長押しするとマスターポートに CUEUP します 1) <u>Disable</u> 2) MasterCueup
28206	FfRwSwOprMod	FF/REW ボタンの機能変更 1) <u>Normal</u> : FF/REW 2) x2,x10,x50 : 押す毎に切替わります
28207	RecOprChkSel	REC ボタン操作時の REC 開始確認条件指定 1) <u>Normal</u> : 確認しません 2) Tcg&TcAns : 出力 TC と SIO の TC が一致していたら REC する

System		
項目番号	項目名	設定
68900	\$LtcOut-Default	電源投入時の TC OUT の出力指定 1) <u>Disable</u> : 出力しません。 2) Through : TC IN をスルー出力します 3) 0-Still : 00:00:00:00 を出力します

		<p>4) 0-Start : 0時から歩進します。</p> <p>5) RTC-Start : 内部時計から歩進します。</p> <p>6) VirTC : 内部 Timer を出力します</p> <p>7) X-Still : 電源 OFF の時の TC を出力します。</p>
68903	TcgTrg-RecSwOpr	<p>REC ボタンを押した時に TCG のスタート指定</p> <p>1) Disable : 何もしません</p> <p>2) Enable : REC ボタンを押した時にスタート</p>

Sio		
項目番号	項目名	内容
30701	NomalRecStartDly	<p>REC コマンド遅延指定</p> <p>0 frame</p>
30702	AtRecInTc-RecChkWt	<p>AutoStopSel 機能有効時に REC 開始直後の TC が不安定な時に調整する為のパラメータ</p> <p>0Frame (通常左値固定)</p>
30800	StopCommand	<p>停止制御に使用するコマンドの指定</p> <p>Stop (通常左値固定)</p> <p>Var-Zero (KiPro-a 設定時自動設定されます)</p> <p>Jog-Zero</p> <p>Shuttle-Zero</p>
30807	AutoStopSel	<p>AutoStopSel 機能の選択です。</p> <p>1) Disable : 何もしない</p> <p>2) RecInOut : 収録のIN点 OUT 点の管理を行う機能です。 (KiPro-a 設定時自動設定されます)</p>
30808	AutoStopOfs	<p>AutoStopSel 機能有効時に REC 停止時の TC のバラつきを吸収する為のパラメータ</p> <p>30 frame (KiPro-a 設定時自動設定されます)</p>
30809	DialSpdIntvl	<p>ダイヤル操作でコマンドを送信する間隔調整</p> <p>0 (KiPro-a 設定時自動設定されます)</p>
3080A	DialJogCtrlMode	<p>ダイヤル操作で使用するコマンドの選択</p> <p>1) SpeedCmd</p> <p>2) CueupCmd (KiPro-a 設定時自動設定されます)</p>
3090C	Cue: AtRecInOut-JmpOfs	<p>RecIn/Out TC 位置に CueUp する機能のオフセット</p> <p>0 Frame (KiPro-a 設定時自動設定されます)</p>
3090D	Cue:CueupRetryCnt	CUE UP 時のリトライ回数指定

		0 (KiPro-a 設定時は 3 で設定されます)
3090E	Cue:CueupRetryWt	CUE UP 時のリトライ間隔 0 (KiPro-a 設定時は 60 で設定されます)
30D17	V:FastCueupMod	VTR プロトコルで追っかけ再生の有効無効の切替 Collection 設定依存です。 Disable 使用しない Enable 使用する (KiPro-a 設定時は自動設定されます)
30D19	V:PbEeSndDis	EE 操作時のコマンド指定 1) FullEE 2) Stopx2 (KiPro-a 設定時は自動設定されます)
31005	Dsk:JumpCmdTyp	NEXT/PREV 動作時に使用するコマンド指定 1) XDCAM 2) KiPro (KiPro-a 設定時は自動設定されます)



---

---

**武蔵株式会社**

**TEL 03-5982-4391 FAX 03-5982-4784**

**営業時間 9:00～18:00 月曜～金曜(休祝日を除く)**

**E-Mail: [info@musashi-kk.co.jp](mailto:info@musashi-kk.co.jp)**

**URL: <http://www.musashi-kk.co.jp/>**

---

---